

POWER(外部電源供給タイプ)

スカジー換太

SCSI SELECTOR PPP-02 取扱説明書

御使用の前に

このたびは当社製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。スカジー換太(SCSI SELECTOR PPP-02)は2つのSCSIバスを切り換える2チャンネルのSCSI切り換え器です。2台のパソコンで1系統のSCSI機器を共有するのに有効です。ただし、ハードディスクユニットは切り換えての使用は避けてください。MOやCD-ROMは一度メディアをイジェクトしてから切り換えてください。外部記憶装置の切り換えには十分な知識と注意が必要です。お使いになる方の責任においてご使用下さい。



注意

本製品および接続する機器の「取扱説明書」をお読みのうえ、正しくお使いください。誤った取扱いによって、人が障害を負ったり、本製品またはお客様の財産に損害を与える可能性があります。

本器の特徴

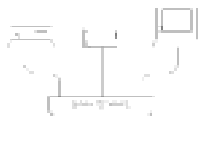
- ・ターミネータパワーがないノートPC用のPCMCIAカードタイプのSCSIカード対応。
- ・SCSIバスを2:1または1:2での切り換え可能な双方向切り換え器です。
- ・電氣的に切り換えるのでスイッチ等の機構部分がなく、小型軽量です。
- ・アクティブターミネータを内蔵し、切り換え時に解放側を自動ターミネーションします。
- ・起動時には電源が投入された方に切り換わる、自動切り換え機能を装備しています。
- ・電源はSCSIバスまたは **付属の AC アダプタより供給。**

使用方法

まず、本器底面のスイッチで自動切り換え機能の有効/無効を設定します。通常はAUTO側にしておきますが、ターミネータパワーのないタイプのSCSIアダプタをお使いの場合はMANUALへ切り換えて下さい。また、**ZIPドライブ、イメージスキャナ等を使用した場合に本器のLEDが点灯しないことがありますので、その場合は本器付属のACアダプタを接続して下さい!!**

接続例1

2台のパソコン(デスクトップPCとデスクトップPC又はデスクトップPCとノートPC)で1系統のSCSI機器(MO/CD-ROM/スキャナ等)を共用。自動切り換えを無効にした場合は電源投入時は常にチャンネルA側が選択されます。



注)ターミネータパワー出力のないSCSIアダプタをもつPC(ノートPC等)2台での使用はできません。この場合は必ずACアダプタを使用して下さい!

接続例2

1台のパソコン(ターミネータパワー出力のあるものに限る)と2系統のSCSI機器(MO/CD-ROM/スキャナ等)を接続。自動切り換えを無効にした場合は電源投入時は常にチャンネルA側が選択されます。



接続例3

ターミネータパワーがないタイプのSCSIカードで1台のパソコンと2系統のSCSI機器(MO/CD-ROM/スキャナ等)を接続。本器はCOM側にターミネータパワーを供給することができないため、もしCOM側にパワーがない場合は動作しません。この例の場合は**付属の AC アダプタを使用するか、本器とPC本体の間にSCSIデバイスを接続して COM側にターミネータパワーを供給する必要があります!!**



使用例:1台のMOドライブを2台のコンピュータで共用する場合

- 1.パソコン、周辺機器の電源が切れていることを確認します。
- 2.2台のパソコン(以下、パソコンA/Bとします)のSCSIコネクタと本器のAチャンネルコネクタまたはBチャンネルコネクタをSCSIケーブルで接続して下さい。COMコネクタにはMOドライブを接続しMOドライブにはターミネータを接続または有効に下さい。(注1)
- 3.次にMOドライブ、パソコンAの電源を投入します。本器のLEDは電源を入れた側が点灯します。(AUTO設定の場合、マニュアルの場合は常にA側を選択)
- 4.パソコンAのシステムが完全に立ち上がった時点で、パソコンBの電源を入れ、本器の切り換えボタンを一度押して下さい。(注2)

※もしスカジー換太の切り換えが遅れてシステムがMOドライブを認識しなかった場合はもう一度パソコンBのシステムをリセットして下さい。

- 5.パソコンA/Bともにシステムが立ち上がった後、ボタン操作で切り換えてください。
- 6.パソコンAの作業が終了し、システムの終了処理を行いパソコンの電源を切って下さい。本器がパソコンAに切り換えられていた場合は、電源が切れると自動的にパソコンBへ切り換わります。(AUTO設定の場合)

注1)COMコネクタには何も接続しないときや、COMコネクタに接続された機器の電源が切れている場合は、A/Bチャンネルコネクタのケーブルはスカジー換太内部でアクティブターミネータに接続されます。また、COM側との接続も切断されます。よってCOMコネクタ側が解放側になりターミネーションされないという心配はありません。注2)スカジー換太の切り換えボタンは押し続けても切り換わりません。離した時点で切り換わります。また、A/Bチャンネル片側に機器が何もつながっていない場合や電源が切れている場合は、そのチャンネルを切断し電源の入っている側のチャンネルに切り換えます。(AUTO設定の場合)

使用上の注意

- 1.データ転送中に切り換えボタンを押すとデータが破壊されますので絶対に押さないで下さい。
- 2.**MO等のリムーバブルメディアを用いた機器**を接続した場合は、切り換える前に一度メディアをイジェクトし、切り換えた後で再び挿入して下さい。**MacOSでは媒体のドライブを設定を「ディスク接続を許可」に設定して下さい、Windows95/98ではデバイスマネージャ内ドライブプロパティの設定で「切断」を有効にして下さい!**
- 3.底面スイッチ **MANUAL/AUTO**は自動切り換えの設定を行うために使用します。**TPC.OFF/TPC.ON**スイッチは本製品では使用しませんので常にOFFでご使用下さい。
- 3.システムが立ち上がった状態で切り換えられますが、OSやソフトウェアによっては動作しない場合がありますので、よくお確かめの各自の責任において使用して下さい。特にSCSIデバイスを監視するタイプのデバイスドライバ等を使用している場合にコンピュータの動作が遅くなる場合があります。
- 4.動作が不安定な場合の原因としては、切り換え器を入れたためにバス長が伸びたことによる、信号の反射波の影響が考えられます。SCSIバスはデリケートです。どうしても長距離になるときは終端機器側のターミネータをアクティブターミネータに交換する、高品質でなるべく短いケーブルを用いる等の対策をお勧めします。
- 5.周辺機器の電源を入れても切り換わらない、切り換えLEDが点灯しない場合、周辺機器、パソコン等のターミネータパワー供給バスのヒューズが切れている可能性があります。また、**ターミネータパワーを供給しない周辺機器を接続する場合は、ターミネータパワーを供給できる機器を本器との間に挟むか付属の AC アダプタを使用して下さい。**ノートパソコン用のPCMCIA SCSIアダプタにはターミネータパワーのないものがあります。接続例1で使用している場合は底面スイッチをMANUALへ切り換え、自動切り換え機能を無効にしてください。また、電源の供給能力の問題から**A/B 双方にターミネータパワーのない SCSIアダプタ(ノートPC等)を使用する場合も付属 ACアダプタを使用して下さい。**
- 6.接続例2でお使いの場合、本器は自動的にターミネータをON/OFFしますがCOM側についてはこの機能はないためチャンネルA/Bの機器が共に電源OFFであるCOM側は解放側になりターミネーションされません。チャンネルA/Bどちらかの機器の電源を入れてご使用ください。
- 7.機器との接続の際はすべての機器の電源を切った状態で行ってください。
- 8.本器にはSCSI機器およびSCSIケーブル以外は絶対に接続しないでください。接続した場合はトラブルは一切その責を負いません
- 9.本製品は、室内で使用することを前提に設計されていますので、屋外や水のかかるような環境での使用は避けて下さい。
- 10.お客様自らが本体を分解、修理、改造することは絶対にお止め下さい。保証の対象外になるばかりか、火災発生等、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 11.品質管理には万全を期していますが、万一本製品から異質がしたり煙が出た場合は、ただちに全ての電源を切り、お買い求めの販売店もしくは当社までご連絡ください。
- 12.本器を使用した場合に生じたデータ破壊、システムクラッシュ等についての保証は一切致しかねます。

仕様

対応デバイスSCSI-IIシングルエンド(ターミネータパワーのあるものを推奨)

コネクタ SCSI-II準拠ピンタイプ50ピン

電源 SCSIバスのターミネータパワーまたは付属ACアダプタより供給

外形寸法 196(W)×25(H)×86(D)mm(突起部含まず)、重量約300g

保証について

- 1.保証書は保証規定をよくお読みのうえ保管しておいてください。修理の際提示していただきます。
- 2.保証期間はご購入になった日より1年間です。
- 3.保証期間経過後の修理については、販売店または(株)システムサコムまでご相談ください。有料にて修理いたします。
- 4.本製品および本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権その他の権利の侵害等については、当社はその責を負いません。

保証規定

- 1.保証期間内にお客様の正常なご使用状態において万一故障した場合、保証規定に従い無料で修理致します。ただし保証の対象となるものは本製品のハードウェアに限らせていただきます。
- 2.保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
 - (1)本保証書のご提示がないとき
 - (2)本保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの、および販売店の表示のないとき
 - (3)火災・地震・水害・落雷・移動時の落下など、お取り扱いによって発生した故障および損傷
 - (4)御買い上げ後の輸送・移動時の落下など、お取り扱いが不適当なために生じた故障および損傷
 - (5)取扱説明書に記載の使用法および注意に反するお取り扱いによって発生した故障および損傷
 - (6)部品の取り外しおよび再挿入、指定以外の部品を使用したことにより生じた故障および損傷
 - (7)他の機器との接続が原因で本製品に生じた障害および損傷
 - (8)指定のサービス部門以外で修理・改造されたとき
- 3.修理を依頼される場合は、お買い上げの販売店まで本保証書を添えてご持参下さい。やむをえず送付される場合は送料をご負担願います。
- 4.本保証書は本製品が国内で使用される場合に限り有効です。
- 5.本保証書は再発行しませんの必ず保管しておいてください。

PPP-02取扱説明書

発行日1999年11月/発行責任者(株)システムサコム

Printed in Japan



システムサコム工業株式会社

〒130-0026東京都墨田区両国1-12-10 カネオカビル6F

TEL. 03-6659-9261 FAX. 03-6659-9264